

あべ 祐美子 通信

vol.
3

ママの心と、記者の目で。

2021年10月

あべ・ゆみこ：都議会議員。都議会立憲民主党政調副会長。経済・港湾委員会委員。1964年東京生まれ。岡山大学法学部卒。新聞記者、在ポーランド日本大使館勤務、品川区議5期。行政書士。品川消防団第6分団班長。品川区北品川在住。

補助26号線 22日に開通

二葉-豊町 大井町～武蔵小山間を直結

東京都市計画道路補助26号線の豊町区間が10月22日11時に開通することが決まりました。品川区の東西を結ぶ幹線として、待ちに待った開通です。

補助26号線は、平成3年に工事が始まった延長665mの都市計画道路。この開通により、大井町～武蔵小山間の路線バスの開通に向けて大きく前進。また、周辺的生活道路への車の進入が減り、交通環境の改善も期待できます。

トンネル名は「ふたば」と「豊」に

開通に先立ち、工事に当たった東京都第2建設事務所のご案内で、現地視察してきました。大井町側のスタートは「ふたばトンネル」。7%の急こう配を下り、JR東海道新幹線の高架と地上のJR横須賀線・湘南新宿ラインの下をくぐります。新たな道路は車道のみで、歩行者と自転車は、今後2年程度かけて整備されるエレベーター付きの跨線橋を通ることになります。完成後に踏切は撤去される予定です。



トンネルを抜けると豊町2丁目交差点。すでにバス停用のスペースが用意され、歩道のガードレールも切れています。さらに西に進むと、今度は東急大井町線をくぐる「豊トンネル」へ。急こう配でS字に曲がりながら、都立大崎高校グラウンド下を通り、出口に至ります。この区間は、歩行者・自転車用トンネルがすでに開通しています。

バス停周辺のバリアフリーなど気になった点は都議会でも意見交換し、より安全で使いやすい道路を目指します。ぜひ皆様のお声もお寄せください。



補助第26号線（豊町）事業区間位置図

無免許事故都議の問題で 立憲が報酬条例改正案 第3回都議会定例会

都議会第3回定例会が9月28日から10月13日まで開かれました。7月の都議選中に無免許運転で人身事故を起こし欠席中の木下ふみこ都議の問題を踏まえ、都議会立憲民主党は議員が長期欠席した場合の報酬減額を可能にする議員報酬条例の改正案を作成。これに都民ファーストの会東京都議団と東京維新の会も共同提案者として加わり、本会議で提案しました。しかし、提案者以外の会派が継続審議を求めたため、「都議会のあり方検討会」を設置することでまとまりました。各会派歩調を合わせての前向きな議論を期待します。

定例会のその他の内容は裏面→

都政へのご意見、ご要望をお寄せください

あべ祐美子事務所 Tel./Fax 03-3441-9664 E-mail: info@abeyumiko.com

日々の活動はブログで⇒<https://ameblo.jp/abe-yumiko>

